

# 令和6年2月市長定例記者会見

日時：令和6年2月9日（金） 午前9時30分  
場所：掛川市役所5階 全員協議会室

## 1 開 会

## 2 市長話題提供

- (1) 能登半島地震被災地への支援等について 【危機管理課】資料1-1
- (2) ダイバーシティプロジェクトについて～DE&I から考える、掛川市～  
【企画政策課】資料1-2
- (3) 掛川市お茶のまちづくり拠点整備事業  
JR掛川駅北口「アスティ掛川」に「matcha KIMIKURA」がオープン  
【お茶振興課】資料1-3

## 3 情報提供

- (1) 王将戦開催を記念し開発した「勝負めし」「おやつ」の試食会開催  
【文化・スポーツ振興課】資料2-1

## 4 行事予定

- (1) 掛川まちなか勉強会 【産業労働政策課】資料3-1
- (2) 遊び場 in カケシヨク 【こども希望課】資料3-2
- (3) 掛川桜ライトアップ 【産業労働政策課】資料3-3
- (4) 春季全国火災予防運動 【掛川市消防本部】資料3-4
- (5) 令和5年度掛川潮騒の杜植樹祭 【基盤整備課】資料3-5

## 5 議会日程

市議会2月定例会 令和6年2月19日（金）～3月22日（金）

## 6 質疑応答（進行：幹事社 朝日テレビ・中日新聞）

## 7 閉 会

次回 令和5年度2月補正予算及び令和6年度当初予算記者会見  
令和6年2月14日 午前9時30分から 全員協議会室  
3月 市長定例記者会見  
令和6年3月15日 午前9時30分から 全員協議会室

## 掛川市 記者会見 資料 No 1 - 1

## 能登半島地震被災地への支援等について

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国 ・ 珍しい

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地支援については、「被災地の復旧に尽力するとともに現地での活動経験を掛川市の防災に役立てる」ことを方針に発災時から人的・物的支援を行っております。

## 1 義援金について

(1) 集まった義援金額 2,204,007 円

### (2) 送金先及び金額

- 令和6年度能登半島地震石川県災害義援金 1,000,000 円
- 令和6年度能登半島地震富山県災害義援金 1,000,000 円

(3) 送金日 2月6日(火) (募金期間 1/5~1/31)

### (4) 義援金募金の概要

- 設置場所 本庁総合案内、大東支所1階市民窓口係カウンター  
大須賀支所1階市民窓口係カウンター
- 期間 1月5日(金)から当面の間
- 次回送金 3月又は4月に石川県を予定
- 所管課 危機管理課

### (5) その他の義援金箱の設置について

#### ① 日赤静岡県支部義援金箱

1月5日、義援金募金を開始

- 義援金名 令和6年能登半島地震災害義援金
- 設置場所 福祉課、大東ふくしあ、大須賀ふくしあ
- 期間 1月5日(金)から12月27日(金)
- 所管課 福祉課

② 社会福祉協議会にて、共同募金会への義援金受付

1月11日、義援金募集を開始

- ・義援金名 令和6年能登半島地震災害義援金
- ・募金場所 掛川市社会福祉協議会（掛川910-1）窓口にて受付（募金箱なし）
- ・募金先 中央共同募金会 石川県共同募金会 富山県共同募金会  
新潟県共同募金会 福井県共同募金会
- ・所管課 掛川市社会福祉協議会

2 人的支援（派遣人数 延べ64名 2/9現在）

(1) 緊急消防援助隊（41名）

緊急消防援助隊	第1次	1月1日～1月4日	7名	石川県
	第2次	1月4日～1月7日	7名	
	第3次	1月7日～1月10日	7名	
	第4次	1月10日～1月13日	6名	
	第5次	1月13日～1月16日	6名	
	第6次	1月16日～1月20日	6名	
	第7次	1月20日～1月21日	2名	

(2) 災害医療チーム、災害支援ナース（15名）

中東遠総合医療センターDMAT隊	第1次	1月2日～1月5日	4名	石川県
	第2次	1月8日～1月12日	4名	
	第3次	1月17日～1月21日	4名	
中東遠総合医療センターDMAT隊		2月11日～2月13日	1名	
災害支援ナース隊		1月21日～1月24日	2名	
災害支援ナース隊		2月11日～2月14日	1名	
JAMT(臨床衛生検査技師)		2月2日～2月4日	1名	
JRAT(リハビリ専門チーム)		2月15日～2月18日	6名	
		2月23日～2月25日	2名	

(3) 応援給水対応（4名）

職員、1.8トン給水車	第1次	1月20日～1月23日	2名	石川県
	第2次	1月23日～1月26日	2名	
職員、1.8トン給水車	第3次	2月22日～2月26日	2名	
	第4次	2月25日～2月29日	2名	

#### (4) 業務の支援 (4名)

罹災証明書交付業務	1月21日～1月29日	1名	穴水町
避難所運営業務	1月25日～2月1日	2名	
	1月31日～2月7日	1名	
避難所運営業務	2月12日～2月19日	1名	
保健師	3月21日～3月26日	1名	白山市

#### (5) その他

住宅被害認定調査、応急危険度判定士、下水管渠調査の派遣については、被災地及び国県等からの要請があれば対応できるよう準備している。

### 3 物的支援

#### (1) 避難先住居(問い合わせ件数)

市営住宅3戸を避難先住居として石川県に登録  
(問い合わせ 2件 2/9 現在)

#### (2) 市備蓄品の支援について

掛川市で備蓄している食糧・毛布・ブルーシートなどの物資を国県等からの要請があれば対応できるよう準備している。

### 4 その他

#### (1) 市内企業から断熱材提供

藤森工業株式会社(市内三俣)から被災地支援で活用できる断熱材の提供。

断熱シート (1.5m×100m) × 3本

用途

- ・緊急消防援助隊が被災地宿営地で断熱材として使用
- ・被災地支援時に職員が持参し宿営地において使用

#### (2) 「復興支援掛川(市民団体)」が被災地支援に向かうことを市長へ報告

とき 2月21日(水) 16時～

ところ 市長応接室

内容 2月23日～25日に被災地で支援活動を行う。

現地で予定している支援活動の説明。

#### (3) 被災者から居住地等の問い合わせ

被災地を離れ、別の場所で農業を続けたい。掛川も候補地と農林課へ相談あり。  
市内の住宅や農地などを紹介。

## 5 避難者受入体制

### (1) ワンストップ窓口の開始

開始日 2月6日(火)

時 間 平日の開庁時間(午前8時30分～午後5時15分)

場 所 危機管理課 電話 0537-21-1131

概 要 ・東日本震災時は3か月間に65世帯130人の支援実績あったことから、被災者が安心して相談できる体制を整える。  
・掛川市役所内でスムーズに手続きができるよう、各課において事前に役割を確認するとともに、窓口を1本化することで、全庁体制としての取り組みにより、避難者の労力及び精神的負担の軽減を図る。

### (2) ワンストップ窓口の流れ

- ・危機管理課が総合窓口となり、避難者に聴き取りを行い、手続きが必要な各課へ連絡し、各課担当課職員が危機管理課に出向き、避難者の対応をする。

### (3) 主な支援及び相談内容

- ・公営住宅等の相談、提供
- ・生活必需品の提供
- ・就学援助
- ・保育幼児教育提供 など

## 6 掛川市の防災対策関連事項

### (1) 被災地支援派遣職員報告会

日時 3月1日(金)

対象 派遣職員から市長三役 部課長

内容 現地情報及び派遣職員の感想

### (2) 津波避難訓練

日時 3月2日(土)午後7時

対象 津波浸水域にある自治会の住民

内容 夜間の津波避難訓練(初の試み)

### (3) 耐震防災支援

- ①住宅耐震化事業 地震以降問い合わせ件数が増加している。
  - ・木造住宅耐震診断・耐震補助事業
  - ・非木造住宅耐震診断・耐震補助事業
- ②防災補助金 感震ブレーカーや家具固定器具などの相談が増加している。
  - ・家具転倒防止事業
  - ・住宅用防災施設等設置事業補助金

---

■本件に関する担当者 危機管理課 石山・糸田  
(電話 0537-21-1131)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## ダイバーシティプロジェクトについて ～DE&Iから考える、掛川市～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

### 1. 目的

掛川市では、すべての市民が自分らしく安全に安心して能力や特性を最大限に発揮できること、そして、お互いの「ちがいを尊重し、強みを活かし合えることが「持続可能なまちづくり」と「まちづくりの課題解決」に繋げることを目指しています。そのために、ダイバーシティ（多様性）、エクイティ（公平性）&インクルージョン（受容・包摂）【DE&I】を、まちづくりの最重要テーマの一つに位置付けています。

### 2. プロジェクトの概要

- DE&I推進計画とアクションアイテムの設定
- DE&Iを行政サービスに反映させること
- 庁内組織文化の変革（職員一人ひとりが安全に安心して力を発揮できる職場へ）
- DE&Iを自分事に、あたり前の文化にする取り組み

### 3. 取り組み

- 令和5年度から、企画政策部門にダイバーシティ戦略室を設け、施策の推進を図っています。
- DE&I推進パートナーとして、認定NPO法人ReBitと連携
- 掛川市市職員すべてに向け、外部講師を招いてDE&I研修の実施  
市長・副市長・教育長の3役をはじめ、管理職から一般職、会計年度任用職員までを対象としたDE&I研修を実施しました。  
→ 認定NPO法人ReBitとタッグを組み、DE&Iとは何か、掛川市とDE&I、自治体の施策や各事例を元に、今日からできることまでが研修内容
  - 3役、管理職（部長職・課長職）対象の研修（令和5年12月8日）
  - 主幹職を対象とした研修（令和5年11月14日、20日）
  - 一般職及び会計年度任用職員を対象とした研修（令和6年1月19日～）
- 働き方改革の推進
  - 外部人材の積極的な採用 DX推進員、広報戦略官、デジタル戦略担当参事、複業人材の採用に取り組んでいます。
  - 多様な働き方として、テレワーク、時差出勤、時短勤務、多様な休暇（取得方法の選択の自由）
  - 男性職員の育休取得率 令和元年度 0人→令和5年度12月現在11人に増加

(5) 男女共同参画の推進に向けて

性別にかかわらず、誰もが生き生きと暮らすことができるまち掛川を目指し、ひとり一人の個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するために市民の皆さんへの啓発を行いました。

「アンコンシャスバイアス」の解消に向けて

モヤッと体験募集を募集し、10月10日～31日 市役所2階テラスに掲示、10月29日、市内イベント百鬼夜行、11月23日、掛川市農協「農業祭」にて広報啓発活動を実施しました。

(6) 多様な生き方への対応

LGBTQ職員向け研修会の実施（7月31日）

静岡県パートナーシップ宣誓制度に参画

【アピールポイント】

- ・令和5年度からダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン（DE&I）がまちづくりの最重要テーマの一つとしてプロジェクトに取り組んでいる。
- ・市民向け対話型イベントとしては初めてのダイバーシティカフェの開催

4. 今後の予定

今後については、アクションプランの策定に向けて推進を図っていくとともに、DE&Iを行政サービスに反映させることができるよう、まずは・庁内組織文化の変革を迅速に進め、職員一人ひとりが安全に安心して力を発揮できる職場を進めます。更に市民もDE&Iが自分事に、あたり前となるように対話型イベントを開催します。

(1)市民向け対話型イベント「かけがわダイバーシティカフェ」の開催(2月11日(日))

市民の皆さんにとってダイバーシティが身近なものとなるように、下記のとおり開催します。

「かけがわダイバーシティカフェ」はダイバーシティの関する各テーマについて、当事者やサポーターの方などをゲストにお招きし、カフェトークのように誰もが気軽に参加し、話を聞き、会話を楽しむ場です。

今後も「ダイバーシティ」の考え方が、身近なものになるように対話型イベント「かけがわダイバーシティカフェ」を開催する予定です。

(日時・場所等)

と き	令和6年2月11日(日・祝)	13時00分～16時00分
と ころ	大日本報徳社 大講堂 (掛川1176番地)	
テ ー マ	働く × ダイバーシティ	
	学ぶ × ダイバーシティ	
参 加 費	無料	
	詳しくは別添チラシにて	

(2) 国際女性デーに関する取り組み

## (3月8日は国際女性デー ジェンダー平等※について考えましょう！)

※ジェンダー平等：ひとりひとりの人間が性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができることを意味しています。

(内閣府男女共同参画局HPより)

国際女性デーは、1904年、女性労働者たちが参政権を求めて行ったデモを起源に、1975年に国連で制定されました。毎年3月8日は、女性の社会参加と地位向上を訴えるとともに、女性の活躍と素晴らしい行動をたたえる日であり、世界各所で記念行事が行われます。掛川市においても、DE&Iの推進施策の一環として、国際女性デーに賛同し、ジェンダー平等について考える機会とします。

掛川SDGsプラットフォームパートナーにも呼びかけ、民間企業や団体と共に地域全体で参画予定です。

### ① 市の取り組み内容

- ・市長メッセージの発信
- ・掛川城のシンボルカラーの黄色にライトアップ (3/1~3/8 予定)
- ・感謝のメッセージを本庁舎ロビーや市HP上募集
- ・カケシヨク (市役所食堂) でミモザにちなんだメニューの提供 (予定)

上記の取り組みなどを予定しています。

---

■本件に関する担当者 企画政策課 ダイバーシティ戦略室 平野・佐藤  
(電話 0537-21-1208)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。



掛川市記者会見 資料 1 - 3

掛川市お茶のまちづくり拠点整備事業  
JR 掛川駅北口「アスティ掛川」に「matcha KIMIKURA」がオープン

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ **県内初** ・ 全国初 ・ 珍しい

掛川市はお茶のまちをPRするため「ジェイアール東海静岡開発株式会社」と協働で掛川駅北口にお茶のまちの拠点整備をおこないました。

【拠点整備事業】

1 目的

- ・お茶のまちとしての認知度向上
- ・掛川茶ファンの獲得と掛川茶の消費拡大、茶産業の維持発展
- ・観光交流客の増加、掛川駅を中心とした賑わい創出

2 事業内容

- ・掛川茶等の産物を提供・販売し、掛川茶及び掛川市のPR活動の拠点整備  
出店事業者を募集し、7月にプレゼンテーション審査で選定。
- ・出店に要する内装工事費等の経費の一部を補助  
(経費の1/2以内、1,000万円を限度)
- ・ジェイアール東海静岡開発株式会社と掛川市の協働事業

3 今後の役割

- (1) 掛川市 ・お茶のまち拠点を中心とした掛川茶のPR、茶業振興  
・駅周辺を含めた賑わいの創出
- (2) ジェイアール東海静岡開発株式会社  
・お茶のまち拠点運営の支援及びPR活動等への協力
- (3) 出店事業者 きみくら(株)  
・掛川茶をはじめとした緑茶の提供及び魅力発信  
・お茶のまち掛川のPRをはじめ、市内の様々な方々と連携した取組の展開により、駅周辺の賑わいを創出。  
・お茶のまち拠点の運営

## 【アピールポイント】

- ・茶の魅力を掛川の玄関口「掛川駅」から発信し、誘客、認知度向上に繋がります。
- ・掛川駅を中心とした周辺地域の賑わい創出のため、市内の様々な方々と連携した取組が展開されます。
- ・世界中でブームになっているオーガニック抹茶や深蒸し茶を楽しめる店舗となっています。
- ・本事業は、掛川市とジェイアール東海静岡開発(株)の協働事業で、茶産業の維持発展を推進していきます。

## ○出店事業者概要

会社名 きみくら株式会社  
所在地 静岡県掛川市板沢 500-1  
代表 丸山勝久  
電話 0537-61-2626

## ○店舗概要

店名 matcha KIMIKURA 掛川駅フラッグシップストア  
所在地 掛川市南西郷 77-24 JR掛川駅北口駅舎西側  
席数 1F4席 2F28席  
営業時間 7時～19時（3月15日の開業初日は12時オープン）  
定休日 年末年始

## ○オープニングスケジュール

### 1 プレオープン(関係者)

日時 令和6年3月11日(月)～3月12日(火)  
午前9時00分～午後3時00分

#### 【報道・メディアの取材】

令和6年3月13日(水) 午後2時00分～午後4時00分  
※予約制、事前に「きみくら(株)」へご連絡ください。

### 2 グランドオープン

日時 令和6年3月15日(金) 午後12時から営業開始(午後7時まで)

#### 【オープニングセレモニー】

午前11時30分から開始

## ■本件に関する担当者

お茶振興課お茶振興係 掛川・萩田（電話 0537-21-1216）



## 掛川市記者会見 資料 2-1

第73期 ALSOK 杯王将戦七番勝負開催を記念して  
開発した「勝負めし」「おやつ」の試食会開催について市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

令和6年3月9日(土)、10日(日)に掛川城二の丸茶室にて開催が予定されていた「第73期 ALSOK 杯王将戦七番勝負第6局」。2月8日(木)に開催された第4局で藤井王将の勝利が決定し、今期の王将戦は、藤井王将がタイトル戦全てを制し、大山康晴十五世名人の記録を上回る、タイトル戦20連覇を達成したシリーズとなりました。

対局開催地各所では、両対局者が選ぶ当日の「勝負めし」や「おやつ」にも大きな注目が集まり、中には、1日目の対局で選ばれたおやつに発表直後から問い合わせが相次ぎ、数週間待ちの状態となった開催地もありました。

掛川市では今期も、対局の開催に向けてメニューの開発を行いました。掛川市特産の食材を活用したメニューの開発、栗スイーツを提供することで掛川市の食の魅力を発信、地域経済の活性化に繋がります。また、代替イベントのため来訪される機会に王将戦開催に向けて開発したメニューを召し上がっていただく機会を設け、掛川市のおいしい食材で、タイトルを勝ち取った王将をおもてなしします。

## 【アピールポイント】

- ・掛川産の芽キャベツや白葱を使った中華飯、掛川牛の挽肉や掛川産の調味料を使ったキーマカレーなど、掛川のおいしい食材を使ったメニューが完成しました。
- ・両対局者が食べるかもしれなかったメニューを、王将来訪前に、一足先にお披露目します。
- ・「おやつ」については、遠州・和栗プロジェクトの一環として市内業者からも掛川産又は遠州産の栗を用いたスイーツの募集を行っています。

- 1 と き 令和6年2月23日(金・祝) 正午～午後2時頃
- 2 と ころ 掛川グランドホテル 2階 フィデリオ
- 3 主 催 将棋によるまちづくり実行委員会 (会長 久保田 崇)
- 4 参加者(予定) 将棋によるまちづくり実行委員会 会長及び副会長、  
同 委員 掛川市農業協同組合、遠州夢咲農業協同組合、  
掛川商工会議所、掛川みなみ商工会 等
- 5 試食会内容 メニューの説明、関係者の皆様による試食、メニューの撮影。

- 6 その他 当日準備の参考とするため、試食会の取材を希望する方は別紙の調査票を2月15日(木)までに下記担当へ提出してください。
- 7 駐車場 有・無 (場所)掛川グランドホテル
- 8 資料の添付 有・無

【参考：王将戦関連イベント申込受付状況】

令和6年2月8日10:00時点

イベント名	内容	日にち	定員	申込人数 ※1、※2
前夜祭 ※3	対局者を招いての懇親会、会食、こども王将戦表彰式等を予定	3月8日(金)	調整中 (60人以上予定)	220人
対局見学会 ※3	午前又は午後の指し始め5分間の対局見学	3月9日(土)午前	10人	14人
		3月9日(土)午後	10人	9人
		3月10日(日)午前	10人	6人
		3月10日(日)午後	10人	10人
大盤解説会 ※3	プロ棋士による対局解説	3月9日(土)午後	約80人	118人
		3月10日(日)	約80人	146人
こども王将戦	全国の小中学生を対象とした将棋大会。各クラス優勝者は、前夜祭※4にて王将から表彰予定。	2月24日(土)	計60人	58人

※1 重複申込を含む。

※2 対局見学会は、第一希望選択人数を記載。

※3 対局実施に併せて予定していた前夜祭を祝賀会に、大盤解説会をトークイベント等に変更して王将を招いた代替イベントを開催予定。第6局の実施有無の決定から当日までの期間が限られているため、原則として代替イベントの参加者は各イベントの当選者から再抽選により決定する予定。

※4 掛川市で対局が実施されない場合は、祝賀会にて王将から表彰予定。

【イベント参加申し込み(共通)】

- 締め切り 令和6年2月9日(金)午後11時59分まで
- 応募方法 各イベントの専用申込フォームにて申し込み。  
応募多数となった場合は、抽選により参加者を決定。  
(専用申込フォームは掛川市公式ホームページから→)



■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課文化政策係

西郷・伊藤・安村(電話0537-21-1126)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

## 掛川市記者会見 資料3-1

## 掛川まちなか勉強会

～掛川城開門30年 これからのまちなかを考える～

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

## 【目的・概要】

日本初の本格木造天守閣の復元により蘇った掛川城が開門30年を迎えます。市民の生活様式も多様化が進み、老朽化が見られる駅通りの道路施設などは未来を見据えた再整備についての検討を始めました。これらを踏まえ、これからの私たちの“まちなか”をみんなでも考える場として勉強会を開催します。

## 【アピールポイント】

- ・尾崎 信（おさき しん）氏（ネイバース株式会社代表取締役、東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステナブル社会デザインセンター 特任研究員、掛川市都市計画審議会会長）から、「ワクワクするまちなか再生」と題した基調講演を行います。
- ・パネルディスカッションでは、市長、市議会議員、地域住民、商店街、民間団体、学生が登壇し、これからのまちなかについて話し合います。
- ・参加者には掛川茶やお菓子を提供し、リラックスした雰囲気での勉強会を行います。

- |   |       |   |
|---|-------|---|
| 1 | と き   | 令和 6年 2月 12日(月・祝) 午後1時00分～午後4時00分                             |
| 2 | と ころ  | 掛川市城下6-12 イタリアンペーザロ   |
| 3 | 主 催   | かけがわ街づくり株式会社、掛川市  |
| 4 | 参 加 者 | 定員40人   |
| 5 | 内 容   | 13:00～14:20 基調講演<br>14:30～16:00 パネルディスカッション                   |
| 6 | 駐 車 場 | <b>有</b> ・無<br>「大手門駐車場」「掛川城公園駐車場」をご利用ください。会場にて駐車サービス券をお渡しします。 |
| 7 | 資料の添付 | <b>有</b> ・無（資料名）掛川まちなか勉強会チラシ                                  |

■本件に関する担当者 産業労働政策課商業振興係 柴田・富口（電話 0537-21-1125）  
（当日：電話 090-4089-5759）

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

# 掛川まちなか 勉強会

参加  
無料

掛川城開門30年  
これからのまちなかを考える



日時 令和6年

2月12日 月祝

13:00~16:00 [開場12:45~]

定員 40名

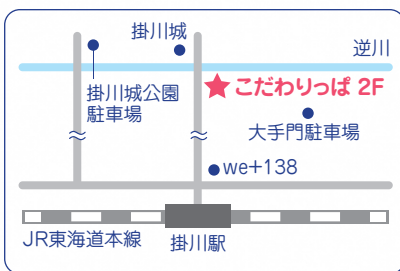
申込み締切  
1月末日



掛川まちなか  
勉強会  
申込み  
フォーム

会場 イタリアン ペーザロ

掛川市城下6-12 こだわりっば2F  
TEL.0537-24-8700



掛川茶  
スイーツ付

リラックスして  
勉強会に参加  
しましょう。



掛川市では、日本初の本格木造天守閣の復元により蘇った掛川城が開門30年を迎えます。同時に市民の生活様式も多様化が進み、老朽化が見られる駅通りの道路施設などは未来を見据えた再整備についての検討を始めました。これらを踏まえ、これからの私たちの“まちなか”をみんなで考える場として勉強会を開催します。

## 第1部 基調講演

13:00~14:20

演題

「ワクワクする  
まちなか再生」

[講師] 尾崎 信 (おさき しん)



[プロフィール]

- ・ネイバース株式会社 代表取締役
- ・東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステナブル社会デザインセンター 特任研究員

## 第2部

## パネルディスカッション

14:30~16:00



久保田崇掛川市長や市議会議員、地域住民や学生、商店街の皆様と一緒に掛川のまちなかについて話し合います。

[主催] かけがわ街づくり株式会社・掛川市

[問合せ] 掛川市役所産業労働政策課 TEL.0537-21-1125

お車で越し方は、大手門駐車場・掛川城公園駐車場をご利用ください。会場受付にて、駐車サービス券をお渡しします。

(別紙2)

## Press Release

提供日 2024年2月9日

解禁日 なし

担当課 こども希望課

### 掛川市 記者会見 資料3-2

## あそび場 IN カケシヨク 行政と地域と連携した「あそび場」を展開！

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

### 【目的・概要】

当課こども家庭総合支援室で対応している相談から見えてくる家庭の抱える課題は、多様化、複雑化、深刻化しています。身近な地域の「子どもの居場所」は、子どもの自己肯定感や自己有用感を高めるとともに、多世代交流や地域コミュニティの形成、子どもの育ちを地域で見守る仕組みづくり、きめ細やかなセーフティネットとしての大切な役割を持つと考えます。まずは、市役所で「子どもの居場所」を試行的に開催し、「子どもの居場所」の立ち上げ、地域への広がり機運醸成につなげ、子育て支援、気づきの拠点、地域づくりのきっかけとします。

### 【アピールポイント】

- 行政と地域と連携した「あそび場」を展開します。
- 次年度以降も継続することで、活動団体を支援し、その後の地域での活動につなげます。
- 市内各所（地域）に子どもたちが歩いて行ける「子どもの居場所」ができることを目指します。

1	と き	令和6年2月16日（金）午後3時～午後4時30分
2	と ころ	掛川市役所本庁2F 食堂「カケシヨク」
3	主 催	こども希望課こども家庭総合支援室こども家庭相談係
4	参 加 者	乳幼児～小学生、中学生、保護者（事前申込制）
5	内 容	①手遊び・絵本読み聞かせ等②将棋教室③折り紙教室
6	そ の 他	参加者には、ジャパンベジタブル(株)様より焼き芋の提供があります。 (数量限定)
7	駐 車 場	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (場所) 掛川市役所駐車場
8	資料の添付	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (資料名) チラシ

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

### ■本件に関する担当者

こども希望課こども家庭総合支援室こども家庭相談係 平川・成瀬

(電話 0537-21-1190)

## 掛川市記者会見 資料3-3

掛川桜ライトアップで夜の城下を彩る  
逆川沿いの桜 約40本を幻想的に演出

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

逆川沿いの掛川桜約40本のライトアップを、2月下旬から3月中旬に行い、夜の城下を幻想的に包み込みます。

掛川桜を楽しんでいただくとともに、賑わいの創出や交流人口の拡大につなげるため、関連団体や地元市民などと協働しながら、緑橋から大手橋までの逆川両岸約150メートルをライトアップで演出します。

逆川沿いには、春先から初夏にかけて掛川桜やユリなどが咲き揃い、多くの来訪者で掛川城周辺が賑わっています。中でも、逆川両岸約2キロに約300本が並ぶ掛川桜は、3月上旬から下旬にかけての早春を彩る風物詩として観光の名所となっています。

## 【アピールポイント】

- 開門30周年を迎える掛川城の白いライトアップとピンク色に染まる桜並木のコントラストが幻想的な雰囲気を演出し、昼間とは違った表情が楽しめます。
- 平成29年度から始まり、今年で6回目。掛川桜約40本を38基のLEDライトで照らします。
- 掛川桜は、河津桜に似ていますが開花時期が少し遅く、手まり状に下向きの花が咲くのが特徴。開花の終期に紅紫色から濃くなります。

- と き 令和6年2月下旬から3月中旬まで ※桜の開花状況による  
午後5時30分～9時30分
- と ころ 緑橋～大手橋までの逆川両岸約150メートル
- 主 催 掛川桜ライトアップ実行委員会（実行委員長 藤田哲男）  
構成：商工会議所・街づくり(株)・観光協会・商店街組織・市など

## 【取材時の駐車場】

商工会議所駐車場をご利用の場合は、事前に商工会議所（22-5151）までご連絡ください

## ■本件に関する担当者

産業労働政策課 商業振興係 柴田・藤田

（電話 0537-21-1125）

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★



掛川市記者会見 資料3-4

「春季全国火災予防運動始まる」  
JR掛川駅周辺で街頭広報  
市内企業と協働で火災予防を呼びかけ

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

【目的・概要】

3月1日(金)～7日(木)に実施される「春季全国火災予防運動」に合わせ、通勤・通学者の多いJR掛川駅や天竜浜名湖鉄道掛川駅周辺で、火災予防の啓発活動を行います。春季全国火災予防運動に係る広報活動により、火災予防思想の一層の普及を図ります。火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぎ安全安心なまちづくりの一助とします。

【アピールポイント】

- ・NECプラットフォームズソフトボールチームレッドファルコンズ及び掛川市危険物安全協会も参加し、市内企業と協働による火災予防啓発を図ります。
- ・掛川市防火ポスター市長賞作品をラベルに使用したポケットティッシュ等を配布するほか、のぼり旗の掲示を行うなど、広報活動を通じて火災予防の普及啓発を行います。
- ・春季全国火災予防運動は3月1日(金)～7日(木)

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | と き   | 令和6年3月1日(金) 午前7時30分～午前8時00分  |
| 2 | と ころ  | JR掛川駅・天竜浜名湖鉄道掛川駅周辺   |
| 3 | 主 催   | 掛川市消防本部  |
| 4 | 参 加 者 | NECプラットフォームズレッドファルコンズ選手関係者、危険物安全協会、消防本部 など約50人   |
| 5 | 内 容   | 火災予防啓発グッズ等の配布、のぼり旗の掲示  |
| 6 | そ の 他 | イベントは、小雨決行となります。   |
| 7 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> ・無 (場所) 指定駐車場をご利用いただき、近くの消防職員に声をかけてください。チケットをお渡しします。 |
| 8 | 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> ・無 (資料名) 掛川駅周辺利用可能駐車場案内図                             |

■本件に関する担当者

予防課予防係 岡本・金田 (電話 0537-21-6104)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

# 掛川駅周辺利用可能駐車場案内図



## 市民協働による希望の森づくり 「令和5年度掛川潮騒の杜植樹祭」の実施

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

### 【目的・概要】

掛川市では、市民、NPO法人、企業、行政が協働して、植樹と育樹による森づくりを行い、森林の大切さと生命の尊さを共有する「希望の森づくり」プロジェクトを推進しています。その一環として、巨大津波に備えた掛川モデル防潮堤の整備に合わせ、平成27年度から海岸防災林へ植樹する「掛川潮騒の杜」づくりにも取り組んでいます。

このたび、掛川市沖之須地内の掛川モデル防潮堤において、「潮騒の杜 植樹祭」を開催します。

### 【アピールポイント】

- 地元住民と森づくりパートナーシップ協定を締結した企業、NPO法人とが協働で行う森づくり活動です。
- 「希望の森づくり」プロジェクトとしての平成24年から令和4年度までに約10万本の植樹実績があります。
- 完成した掛川モデル防潮堤上部（天端・法面）での植樹となります。

### 【事業概要】

1	と き	令和6年3月2日(土) 午前9時30分から1時間
2	と ころ	掛川市沖之須地内
3	主 催	掛川市
4	参 加 者	掛川市希望の森づくりパートナーシップ企業 NPO法人時ノ寿の森クラブ、市関係者等 約100名
5	内 容	苗木の植栽
6	駐 車 場	<input checked="" type="checkbox"/> ・無 (場所) 大須賀浄化センター駐車場
7	資料の添付	<input checked="" type="checkbox"/> ・無 (資料名: 令和5年度植樹祭パンフレット)

#### ■本件に関する担当者

基盤整備課(海岸・事業調整係) 成瀬・榛葉 (電話 0537-21-1315)

あなたの夢、  
描いたつづきは  
掛川で。

令和5年度 市民協働による希望の森づくり



# しお さい もり しょくじゅ さい 潮騒の杜 植樹祭

AM 9:30～  
3/2(土) 植樹本数 約500本

© 掛川市 (茶のみやきんじろう)

市では、国・県と協力し津波被害の減少を目的に海岸防災林の強化を進めています。

この度、沖之須の海岸防災林で、潮騒の杜植樹祭を開催いたします。「生命」と「財産」を守るこの掛川モデルをみなさんの手で進めていきましょう。

会場案内図 (周辺で係員が案内いたします。)

内  
容

と き 3月2日(土) 9:30～  
ところ 沖之須海岸防災林  
駐車場 大須賀浄化センター  
駐車場

9:15 受付  
9:30 開会式  
9:45 植樹開始  
10:30 解散



●持ち物等 植樹のできる服装  
帽子、タオル、軍手、スコップ、飲み物

お車でお越しの方は乗り合わせでの参加にご協力願います。  
駐車場は会場周辺に用意いたします。当日は係員の指示に従い交通安全へのご協力をお願いいたします。

- 主催 掛川市
- 共催 静岡県中遠農林事務所  
掛川市希望の森づくりパートナーシップ企業・団体  
NPO法人時ノ寿の森クラブ

問い合わせ先 掛川市 基盤整備課 海岸・事業調整係 TEL 0537-21-1315